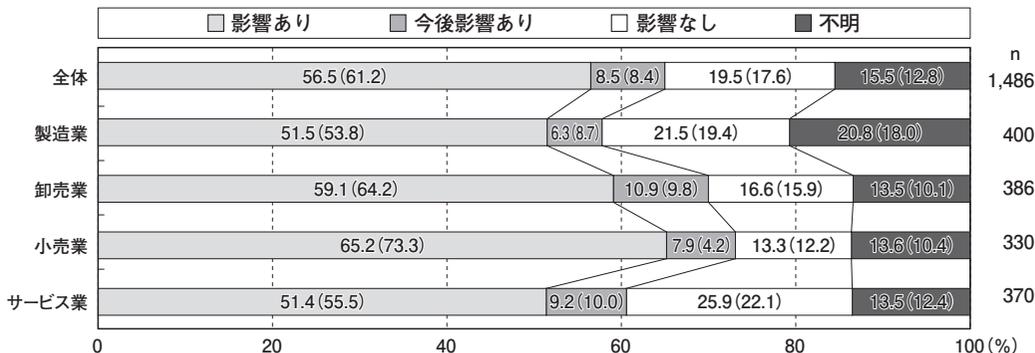


新型コロナウイルス感染症による事業活動等への影響

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2022年（令和4年）4月の経営や事業活動への影響を全体で見ると、「影響あり」が56.5%（前回調査61.2%）と最も高い。「影響なし」は19.5%（同17.6%）となり、前回調査と比べて1.9ポイント増加した。

図表10 経営や事業活動への影響

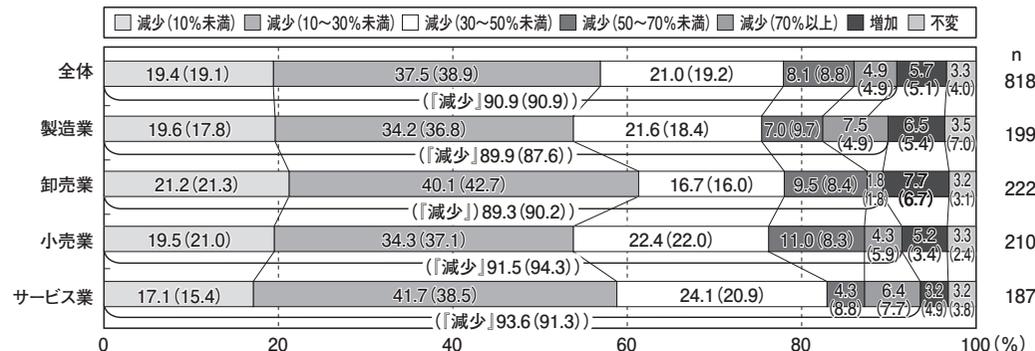


注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和4年4月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 売上高への影響

新型コロナウイルス感染症発生前の2019年（平成31年）4月と比較した2022年（令和4年）4月の売上高を全体で見ると、「減少」が90.9%（前回調査90.9%）を占めた。「減少」の内訳をみると、「減少（10～30%未満）」が37.5%（同38.9%）と最も高く、「減少（30～50%未満）」が21.0%（同19.2%）、「減少（10%未満）」が19.4%（同19.1%）、「減少（50～70%未満）」が8.1%（同8.8%）、「減少（70%以上）」が4.9%（同4.9%）の順となった。

図表11 売上高への影響



注）経営や事業活動への影響（図表10）で「影響あり」と回答した企業のうち無回答を除き集計。

（ ）内は前回調査（令和4年4月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。